

# 見本

[ 給付様式 6 ]

給付(新制度)

## 転学奨学金継続願

(同一学校種間の学校の異動)※旧編入学の1の扱いを含む

独立行政法人  
日本学生支援機構理事長 殿

●転学日時における生計維持者全員の収入等情報を本機構で取得済の場合のみ、本願出を提出できます。

下記のとおり転学しましたので、引続き奨学金給付の継続をお願いします。  
なお、確認書及び本学生支援機構に関する省令等の規程に定める取扱いに従うことを誓約します。

※転学前に在籍する学部(科)における正規の課程を修了(卒業又は最終学年を修了)した場合は、支援継続の対象とはなりません。  
※太枠線内及び必要事項は正確にもれなく記入し、転出校に提出してください。  
本願出の提出期限は、学校に確認してください。

提出日 ※	西暦 20 年 月 日
生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)
フリガナ	
氏名 ※ (自署)	

奨学生番号 (給付奨学金)	5		0							
------------------	---	--	---	--	--	--	--	--	--	--

※貸与奨学金は、別途、願出の作成が必要です。

学校、学部・課程、学科、標準修業年限 ※				学年・卒業予定期 ※		転学年月日 ※	
転出校	学校名	学部・課程	学科	標準修業年限	第 年次	(西暦) 20 年 月 日 まで在籍	
				年	(西暦) 20 年 月		
転入校	学校名	学部・課程	学科	標準修業年限	第 年次	(西暦) 20 年 月 日 より在籍	
				年	(西暦) 20 年 月		
学籍番号		全定通		<input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信 ※昼夜開講は昼を選択		学部コード (学校記入)	

●在籍報告の提出(入力)対象の場合、表示されている在籍校にかかわらず、「在籍しています」を選択し、スカラPSを通じて在籍報告を提出(入力)してください。

※提出対象ではない場合、追って生計維持者情報及び資産情報の報告(紙提出用)が必要となることがあります。詳細は転入校に確認してください。

※在籍報告の提出が期日までに確認できなかった場合は、支援期間が削減となる場合があります。

■ 転出校記入欄 (該当を  で選択)

転学前直近の 在籍報告提出指導	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
通学形態	<input type="checkbox"/> 自宅外通学 <input type="checkbox"/> 自宅通学
誓約書提出	<input type="checkbox"/> 誓約書機構提出済み (2020年度採用者のみ)
適格認定	<input type="checkbox"/> 廃止 (学業・学校処分) <input type="checkbox"/> 警告 <input type="checkbox"/> 停止 <input type="checkbox"/> 継続
休学のまま転学	休学日: 年 月 日
転出校の課程	<input type="checkbox"/> 修了 (卒業) していない <input type="checkbox"/> 修了 (卒業) している

■ 転入校記入欄 (該当を  で選択)

転学後直近の 在籍報告提出指導	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
通学形態	<input type="checkbox"/> 自宅外通学 <input type="checkbox"/> 自宅通学
理工農系 ※私立学校のみ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当
単位の引継ぎ	<input type="checkbox"/> 引継ぎあり ※単位の引継ぎがない場合は、本願出の提出不可。
確認大学等	<input type="checkbox"/> 確認大学等に該当

※【該当者のみ】以下を本願出と同時に提出する場合は、本願出にホチキス留めし提出してください。

通学形態を変更する	<input type="checkbox"/> 同封 (給付様式2-1または給付様式35および自宅外証明書類)
振込口座を変更する	<input type="checkbox"/> 同封 (様式4奨学金振込口座変更届)
休学中 (転出校から引続き休学)	<input type="checkbox"/> (転出校で奨学金が休止中であった者が、転入校でも引き続き休学の場合はチェックをしてください。)

※転出校で奨学金が休止中であったものは、本願提出を以て奨学金を復活します。  
転入校で引き続き休止する場合は、上記「休学中」にチェックをお願いします。

上記のとおり、本学から転出したことを証明します。

(転出校の証明)  
20 年 月 日

学校名	電話番号 (担当者名)	
	- -	
	( )	
学校長	学校番号	区分

上記のとおり、本学に転入したことを証明し、願出は適当と認めます。

(転入校の証明)  
20 年 月 日

転学日から3か月以内に異動・補導係へご提出ください。

学校名	電話番号 (担当者名)	
	- -	
	( )	
学校長	学校番号	区分

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

異動・補導係 郵送必要 入力不可